

半田市 蔵出し情報 報道機関提供資料

問 合 わ せ	企画部企画課 課長 大木 康敬 0569-84-0605
	半田高校 教頭 榊原、中村 家庭科主任 武田 0569-21-0272

令和3年 11 月 1 日提供 (事前情報・事後情報)

名 称	半田高校×半田市役所「地元を愛する、愛デアプロジェクト」 半田高校の生徒が市の課題について検討した成果を発表します！
プロジェクトの概要	今年度から半田高校と半田市役所はタッグを組んで、授業を実施しています。 教科「家庭基礎」の一環でSDGsのひとつである「住み続けるまちづくり」をテーマにし、半田市が提示する市の課題を生徒が自身に関係することとして捉え、その解決策を考えることで、段階を踏んで論理的に考える力を養うことや、通学する地域のことを意識することを目的としています。
対象生徒	半田高校1年生全員(8クラス、320名)
これまでのスケジュール	7月初旬 半田市役所が全1年生に対し授業実施、半田市の課題を提示 7月中旬 グループに分かれ検討する課題を決定 7月～10月 グループ毎に解決策の検討 10月中 各クラスで発表、クラスの代表グループを決定 11月 成果発表会【今回】
発表会について	各クラスの代表として選ばれたグループが成果を発表します。 【日時】 令和3年 11 月4日(木) 午前8時50分～午前9時55分 発表テーマ:南吉記念館の来館者を増やそう、住み続けたい街にしよう、 赤レンガ建物のカフェ・レストランを使ってもらおう クラシティ周辺を盛り上げよう、Youtuberになってみよう 令和3年 11 月9日(火) 午前8時50分～午前9時45分 発表テーマ:牛のニオイを減らそう、Instagramのフォロワーを増やそう、 住み続けたい街にしよう 【場所】 半田高校 体育館 【参加者】 半田高校 高校1年生、関係教諭 半田市役所 市長(4日のみ)、発表に関係する課の職員
担当者 情熱メッセージ	・このプロジェクトを通じて生徒の皆さんに学校が位置する半田市を意識してもらうことができたらと思います。 ・半田市役所の職員も、高校生と交流する中で市の課題を改めて考え直すことができ、非常に貴重な機会を得ることができました。SSH(Super Science Highschool)に指定されている同校と今後も様々な場面で連携していきたいと考えています。
別 紙	有 ・ 無
写 真	事前提供可 ・ 事後提供可

半田市企画課広報情報担当
0569-84-0603

